

大 事 業	30	防災・防犯	担当部署	人権施策推進課	
中 事 業	30	消費者対策の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	10	消費者行政推進費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	01 商工総務費
当 初 予 算 額		3,642,000 円	目 的	消費者を取り巻く諸問題に取組み、消費者行政を推進していくため、消費者被害の防止、消費生活に関する相談体制を強化し、消費者行政の活性化を図る。	
予 算 現 額		3,272,000 円			
決 算 額 A		3,129,068 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	125,000 円			
	地 方 債	0 円			
	そ の 他	諸収入 7,482 円			
	一 般 財 源	2,996,586 円			
人件費コスト B		1.1人役 7,780,300 円	総事業費 A+B	10,909,368 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消費者行政推進事業】	3,129,068円	125,000円	0円	7,482円	2,996,586円

●相談受付件数

行政相談	生活相談	消費者問題	その他	合計
8	37	95	17	157

●消費者問題の弁護士相談の実施 3回

●高齢者向け啓発資料の配布

年金支給日に金融機関にて被害防止啓発活動 3回（10月、12月、2月）



配布資料



活動の様子



出前講座

				決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	商工総務費			款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	01 商工総務費
当初予算額			1,655,000 円		目的	関東・近畿在住の安来出身者の親睦を図り、郷土である安来市の発展に寄与する。各種団体負担金事業に参画し、団体との連携を図る。
予算現額			1,230,000 円			
決算額 A			600,592 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		600,592 円			
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円		総事業費 A+B	1,307,892 円
【事業名称】						
		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【ふるさと会事業】		162,000円	0円	0円	0円	162,000円
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、東京安来会及び近畿安来会の開催は中止した。 年4回対象会員に対して広報誌“どげなかね”をはじめ安来に関わる情報紙媒体を送付し、安来のふるさと情報を会員へ提供した。						
【各種団体負担金事業】		220,800円	0円	0円	0円	220,800円
海上保安協会、島根県中小企業団体中央会、境港貿易振興会、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議、島根県鉄道整備連絡調整協議会に参画し各事業の促進を図った。						
【その他事業】		217,792円	0円	0円	0円	217,792円
港湾等の街路灯の維持管理等を行った。						

				決算事項別明細書		P93
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	商工業振興費			款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	02 商工業振興費
当初予算額		38,236,000 円		目的	中小企業の経営改善、革新の取組みを支援する。	
予算現額		50,041,000 円				
決算額 A		43,722,348 円				
財源内訳	国・県支出金	国・県	21,154,000 円			
	地方債	過疎	17,000,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		5,568,348 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,365,700 円	総事業費 A+B	50,088,048 円	
【事業名称】						
【商工業振興事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
ハガネの街安来のPR及び商業振興を図った。		2,392,698円	0円	0円	0円	2,392,698円
●会計年度任用職員報酬・手当等		2,390,848円				
【商工会議所等補助金事業】		18,013,000円	0円	17,000,000円	0円	1,013,000円
商工会議所、商工会の経営改善普及事業に対し補助金を交付し、企業支援を行った。						
【企業見学ツアー事業】		122,650円	61,000円	0円	0円	61,650円
安来市内の高校1年生を対象に市内製造業を中心とした企業及び地域資源等の見学ツアーを行った。						
開催日：令和3年10月6日		参加学生数：91名	見学先：市内11企業			
【商業再生支援事業】		1,936,000円	968,000円	0円	0円	968,000円
市内の商業機能の維持、向上、地域経済の活性化を推進するため、新規開業支援として家賃補助及び改装費や備品購入費の補助を実施した。（補助率1/2）						
実績：新規開業2件、家賃補助4件						
【中小企業者等チャレンジ応援事業】		17,820,000円	17,820,000円	0円	0円	0円
新商品・新サービスの開発や販路の開拓等、ポストコロナへの対応を想定した事業継続のための変革にチャレンジする中小企業・小規模企業者等に対し、取組にかかる備品購入費、改修費、委託費、広告宣伝費等の経費の一部を補助した。（補助率4/5、上限100万円）						
実績：21件						
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業						
【被災地域における事業継続緊急支援事業】		2,250,000円	1,125,000円	0円	0円	1,125,000円
令和3年7月6日からの大雨、令和3年台風第9号及び令和3年8月12日からの大雨により被災した事業者に対し、その施設・設備の改修・修繕、使用不能となった備品購入等にかかる経費の一部を支援した。（補助率2/3（県1/3、市1/3）、上限200万円）						
実績：5件						
【新型コロナ対策認証店推進事業】		1,188,000円	1,180,000円	0円	0円	8,000円
「島根県新型コロナ対策認証店」認証取得支援補助金（補助率2/3、上限20万円）を活用し、感染対策機器類の購入および設置・改修に係る経費の補助を受け、認証取得する事業者に対し、県補助額の1/2を上乗せ補助することにより市内飲食店の認証取得を促進し、安心して利用できるお店づくりを支援した。（補助率1/2）						
実績：16件						
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業						

				決算事項別明細書			P93	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課		
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	18	中小企業者等応援金事業費			款	07	商工費	
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費	
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費	
当初予算額		0円		目的	新型コロナウイルス感染症の長期化及び拡大により、依然として著しく売上げが減少するなど、経済的影響を受けている事業者等に対して事業継続を支援するため、応援金を給付する。			
予算現額		106,380,000円						
決算額 A		91,380,000円						
財源内訳	国・県支出金		国10/10					91,380,000円
	地方債							0円
	その他							0円
	一般財源			0円				
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600円	総事業費 A+B		92,794,600円		
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【中小企業者等応援金事業】 91,380,000円 91,380,000円 0円 0円 0円 新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、今後も事業を継続する意思がある事業者のうち、令和3年1月から6月の6ヶ月間の事業収入と前年または前々年の同期間の事業収入を比較し、減少率が20%以上の事業者に対して応援金を支給した。 減少率20%以上50%未満…支給額30万円、減少率50%以上…支給額50万円 （ただし、売上減少額（1万円未満切捨て）を上限） 申請件数 合計254件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業								

				決算事項別明細書			P93	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課		
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	20	中小企業金融対策費			款	07	商工費	
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費	
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費	
当初予算額		21,700,000円		目的	中小企業の設備投資等の支援を行う。			
予算現額		21,300,000円						
決算額 A		20,335,000円						
財源内訳	国・県支出金							0円
	地方債							0円
	その他		諸収入					20,000,000円
	一般財源			335,000円				
人件費コスト B		0.1人役	707,300円	総事業費 A+B		21,042,300円		
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【商工業振興給付金事業】 335,000円 0円 0円 0円 335,000円 中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給を行った。 補給実績 4件 【中小企業金融対策事業】 20,000,000円 0円 0円 20,000,000円 0円 中小企業の設備投資等の際、資金調達が容易となるように金融機関に資金を預託した。								

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課	
中 事 業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業	25	中心市街地活性化事業費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費
当 初 予 算 額		7,649,000 円	目的	やすぎ懐古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。	
予 算 現 額		7,649,000 円			
決 算 額 A		6,944,920 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	0 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	6,944,920 円			
人件費コスト B		0.6人役 4,243,800 円	総事業費 A+B	11,188,720 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【やすぎ懐古館一風亭管理事業】 4,399,100円 0円 0円 0円 4,399,100円

やすぎ懐古館一風亭の運営を有限会社やすぎ千軒に指定管理委託。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、イベント等の開催が困難であったが、可能な範囲内でイベント等を開催し中心市街地の活性化を図った。毎月第3土曜日には「包丁研ぎ屋」を開催し(2、3月はコロナ禍により中止)、年間1,000本弱の包丁研ぎを行った。

- 指定管理委託料 4,244,000円
- 修繕料 4,400円
- 備品購入費 150,700円



包丁研ぎチラシ

【中心市街地活性化事業】 2,545,820円 0円 0円 0円 2,545,820円

安来商工会議所に創業支援業務を委託し、創業支援アドバイザーによる創業相談や、創業・起業希望者等を対象としたサロンやセミナーを開催し、市内における創業、第二創業の支援を行った。

- 委託料 2,530,000円
- 消耗品費 15,820円

実施セミナー等	実施回数	参加人数
やすぎ起業スタートアップサロン	3回	6名
やすぎ起業セミナー	1回	16名
やすぎ起業家ミニスクール	4回	16名



起業セミナー



やすぎ起業家ミニスクール

※コロナ禍によりオンライン開催

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計 01 一般会計	
小事業	30	産業活性化センター事業費		款 07 商工費	
事業開始年度		令和3年度		項 01 商工費	
事業進捗度		—		目 02 商工業振興費	
当初予算額		13,940,000 円	目的	地域雇用の拡大、域外マナーの獲得、市内循環型経済へのシフト、U・Iターンの推進、企業誘致の促進などにより地域産業の活性化を図る。	
予算現額		13,790,000 円			
決算額 A		10,396,257 円			
財源内訳	国・県支出金				0 円
	地方債	過疎			6,000,000 円
	その他				0 円
	一般財源		4,396,257 円		
人件費コスト B	2.0人役	14,146,000 円	総事業費 A+B	24,542,257 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【産業サポートネットやすぎ事業】 6,896,257円 0円 6,000,000円 0円 896,257円

商工会議所、商工会、JA、市の4団体で構成する産業サポートネットやすぎによる支援事業を実施し、経営改革支援や人材育成支援、ホームページ作成支援による販路拡大を図った。また、独自事業として、ビジネスチャレンジ事業、セミナー開催事業、広報事業を実施した。

●委託料 6,896,257円

直接支援事業	件数 (件)
サポートアドバイザー派遣事業	13
セミナー開催支援事業	0
展示会・商談会出展促進プログラム	0
人材育成支援事業	14
新商品新技術開発支援事業	0
プロモーション支援事業 (旧パッケージデザイン製作支援事業)	9
ホームページ作成支援事業	16
知的財産権取得支援事業	1
国際規格認証取得支援事業	0
合計	53



【独自事業】
事業承継セミナーの様子



【独自事業】
情報科学高校生による
ビジネスチャレンジ事業の様子

【商工業振興事業】 3,500,000円 0円 0円 0円 3,500,000円

「ヤスキハガネ」の生産管理、製造管理の専門家による、中小企業の販路拡大、製造技術高度化への支援を行った。

●委託料 3,500,000円

				決算事項別明細書		P93					
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課					
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業	31	企業立地推進事業費			款	07	商工費				
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費				
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費				
当初予算額		86,585,000 円		目的	企業誘致活動により企業立地を推進すると共に、市内製造業の設備投資、雇用拡大を支援する。						
予算現額		83,290,000 円									
決算額 A		81,706,810 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円								
	地方債		0 円								
	その他	基金	73,000,000 円								
	一般財源		8,706,810 円								
人件費コスト B		1.1人役	7,780,300 円					総事業費 A+B		89,487,110 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金					地方債	その他	一般財源	
【企業誘致事業】		567,810円	0円					0円	0円	567,810円	
島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。 また、立地問合せ案件への対応のため、当該企業の信用情報を収集し、的確な対応に努めた。											
【企業立地雇用促進奨励金事業】		73,639,000円	0円	0円	73,000,000円	639,000円					
企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。 実績：立地奨励金3件（製造業）、雇用奨励金5件（製造業、ソフト産業）											
【ものづくり企業技術開発等支援事業】		7,500,000円	0円	0円	0円	7,500,000円					
市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。 実績：2件											

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	経済回復応援クーポン事業費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費
当初予算額				0 円	
予算現額				95,881,000 円	
決算額 A				83,967,201 円	
財源内訳	国・県支出金	国10/10			83,820,000 円
	地方債				0 円
	その他	諸収入			4,614 円
	一般財源				142,587 円
人件費コスト B		0.5人役			3,536,500 円
			総事業費 A+B	87,503,701 円	

長期化する新型コロナウイルス感染症のまん延により、影響を受け続けている飲食業とタクシー業の支援を目的として、登録事業者で利用できるクーポンを市民に一律配布する。

目的

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【オールやすぎ食べ・乗りクーポン事業】	83,967,201円	83,820,000円	0円	4,614円	142,587円
---------------------	-------------	-------------	----	--------	----------

長期化する新型コロナウイルス感染症のまん延により、影響を受け続けている飲食業とタクシー業を支援するため、会計額600円につき300円の割引を受けることができるオールやすぎ食べ・乗りクーポンを市民に一律配布した。

- 配布金額 市民1人当たり3,000円分 (300円券×10枚)
 - 配布対象者 令和3年10月11日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者
 - 使用期限 令和4年2月15日 (当初) → 令和4年3月15日 (延長)
 - 換金申請期限 令和4年3月4日 (当初) → 令和4年3月25日 (延長)
- ※新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、クーポン使用期限の延長を実施

- 総配布冊数 37,240冊
- 総配布枚数 372,400枚
- 総発行額 111,720,000円
- 交付確定額 78,458,700円
- 使用率 70.2%
- 指定事業者 112店舗



オールやすぎ食べ・乗りクーポン

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【繰越明許】

決算事項別明細書

P93

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計 01 一般会計	
小事業	40	経済回復応援クーポン事業費		款 07 商工費	
事業開始年度	令和3年度			項 01 商工費	
事業進捗度	-			目 02 商工業振興費	
当初予算額	0円		目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている、市内飲食店、タクシー事業者の支援を目的として、登録事業者で使用できるクーポンを市民に一律配布する。	
予算現額	31,915,000円				
決算額 A	17,038,844円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10			16,570,564円
	地方債				0円
	その他				0円
	一般財源				468,280円
人件費コスト B	0.0人役	0円	総事業費 A+B	17,038,844円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【経済回復応援クーポン事業】	17,038,844円	16,570,564円	0円	0円	468,280円
----------------	-------------	-------------	----	----	----------

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている、市内飲食店、タクシー事業者の支援を目的として、会計額1,000円につき500円の割引を受けることができる飲食&タクシー応援クーポンを市民に一律配布した。

- 配布金額 市民1人当たり3,000円分 (500円券×6枚)
- 配布対象者 令和2年9月10日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者
- 使用期限 令和3年1月31日 (当初) → 令和3年3月31日 (延長)
- 換金申請期限 令和3年2月15日 (当初) → 令和3年4月20日 (延長)

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、クーポン使用期限の延長を実施

- 総配布冊数 37,933冊
- 総配布枚数 227,598枚
- 総発行額 113,799,000円
- 交付確定額 82,080,000円
- 使用率 72.1%
- 指定事業者 100店舗



飲食&タクシー応援クーポン

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【繰越明許】

決算事項別明細書

P93

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計 01 一般会計	
小事業	45	オールやすぎ商品券事業		款 07 商工費	
事業開始年度	令和3年度			項 01 商工費	
事業進捗度	-			目 02 商工業振興費	
当初予算額	0 円		目的	新型コロナウイルス感染症により、長期にわたり影響を受けている地域経済の活性化を目的とし、市内登録事業者で使用できる商品券を市民に一律配布する。	
予算現額	201,989,000 円				
決算額 A	187,905,227 円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10			172,030,236 円
	地方債				0 円
	その他	諸収入			6,098 円
	一般財源		15,868,893 円		
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	187,905,227 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【オールやすぎ商品券事業】 187,905,227円 172,030,236円 0円 6,098円 15,868,893円

新型コロナウイルス感染症により、長期にわたり影響を受けている地域経済の活性化を目的とし、市内登録事業者（指定事業者）で使用できる商品券を市民に一律配布した。

- 配布金額 市民1人当たり5,000円分（1,000円券×5枚）
- 商品券の種類
 - ①共通券（1人あたり2,000円分）
 - …全ての指定事業者で使用可能な商品券
 - ②地域応援券（1人あたり3,000円分）
 - …指定事業者のうち市内に本社等を置く小規模事業者でのみ使用可能な商品券
- 配布対象者 令和3年3月10日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者
- 使用期限 令和3年9月30日
- 換金申請期限 令和3年10月20日
- 総配布冊数 37,583部
- 総配布枚数 187,915枚
- 総発行額 187,915,000円
- 交付確定額 178,029,000円
- 使用率 94.7%（共通券：96.0%、地域応援券：93.9%）
- 指定事業者数 389店舗



オールやすぎ商品券（左：共通券、右：地域応援券）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	管財課
中 事 業	20	商工業の振興	予 算 科 目	会計 01 一般会計
小 事 業	35	駐車場管理費		款 07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項 01 商工費
事業進捗度		—		目 03 商工業施設管理費
当 初 予 算 額		4,421,000 円	目 的	近隣住民、事業者、商店街利用者及び安来駅・荒島駅利用者の利便性の向上を図る。
予 算 現 額		4,421,000 円		
決 算 額 A		4,120,823 円		
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円		
	地 方 債	0 円		
	そ の 他	使用料 4,091,780 円		
	一 般 財 源	29,043 円		
人件費コスト B		0.2人役 1,414,600 円	総事業費 A+B	5,535,423 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【駐車場管理業務】	4,120,823円	0円	0円	4,091,780円	29,043円
-----------	------------	----	----	------------	---------

新町駐車場、東小路駐車場、荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施。

●新町駐車場、東小路駐車場の維持管理

- ・電気料金 329,330円
- ・看板修繕ほか維持管理 40,070円
- ・東小路駐車場システム保守点検委託料 220,000円
- ・東小路駐車場夜間警備業務委託料 526,680円



新町駐車場



東小路駐車場

●荒島駅前自転車駐車場の維持管理

- ・管理事務所前床修繕ほか維持管理 134,743円
- ・指定管理委託料（荒島地区活性化推進協議会） 2,684,000円
- ・敷地借上料 186,000円



荒島駅前自転車駐車場

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課				
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	15	観光総務費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	04 観光費			
当初予算額		15,750,000 円	目的	観光客の誘致並びにこれに伴う市内の観光施設管理や地域振興を図る。				
予算現額		15,209,000 円						
決算額 A		14,923,954 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	諸収入 7,808 円						
	一般財源	14,916,146 円						
人件費コスト B		0.9人役 6,365,700 円				総事業費 A+B	21,289,654 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内観光地清掃・維持管理業務】	7,303,837円	0円	0円	0円	7,303,837円
市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入の滝・川中島公園ほか）の維持管理を行った。					
【広域観光事業】	4,044,000円	0円	0円	0円	4,044,000円
圏域市長会、島根県観光連盟、広島地区観光情報発信事業をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計7団体）に加盟し、市町や県域の枠組みを越え、お互いに連携を図り効果的に観光事業を推進した。					
【観光情報発信事業】	3,576,117円	0円	0円	7,808円	3,568,309円
家庭用ゲーム「戦国無双5」のプレイアブルキャラクターとして安来市の名将「山中鹿介」が参戦したことをきっかけに、ポストカード、パネルを作成し、月山富田城とともにPRを実施した。					



「戦国無双5 コラボポストカード」



「山中鹿介 等身大パネル」

				決算事項別明細書		P93			
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課			
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	20	観光振興費			款	07 商工費			
事業開始年度		令和3年度			項	01 商工費			
事業進捗度		-			目	04 観光費			
当初予算額		45,205,000 円		目的	市内観光資源の整備・拡充を図り市外・県外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーンにより入込客の増加を図る。				
予算現額		114,454,000 円							
決算額 A		101,032,203 円							
財源内訳	国・県支出金	国10/10	62,320,000 円						
	地方債	過疎	35,500,000 円						
	その他		0 円						
	一般財源		3,212,203 円						
人件費コスト B		3.0人役	21,219,000 円				総事業費 A+B	122,251,203 円	
【事業名称】									
【観光振興事業】		事業費	国・県支出金				地方債	その他	一般財源
新聞・雑誌・圏域観光マップ・市内PR看板等に広告を掲載し、情報発信や観光PRを行い市の知名度向上を図った。		903,260円	0円	0円	0円	903,260円			
【安来市観光キャンペーン事業】		4,000,000円	0円	4,000,000円	0円	0円			
新型コロナウイルス感染症により減少した観光誘客の回復のため、主要観光地である清水・さぎの湯エリアおよび月山富田城を中心とした観光プロモーションを実施した。「月山復元クリアファイル」を作成し、観光消費額拡大を図った。旅行会社と連携し日本遺産の構成文化財をコースに含む旅行商品の造成に寄与した。需要回復に備えたインバウンドの受入体制の整備のため、タクシークーポン事業「得タク」を実施した。専門家を招きローカルナビゲーター養成講座を実施し、安来観光の満足度および魅力向上を図った。各種事業を観光協会に委託し、誘客推進による地域活性化を図った。									
									
「月山復元イラストクリアファイル」		「専門家によるローカルナビゲーター養成講座」							
【観光協会補助金事業】		33,801,000円	0円	31,500,000円	0円	2,301,000円			
観光資源の有効活用、情報発信及び関係団体との連携強化、特産品販売の強化、各支部活動等の事業に係る事業運営費として、安来市観光協会に補助を行った。									
【観光施設等利用促進事業】		57,080,437円	57,080,000円	0円	0円	437円			
コロナ禍の影響により利用が低迷している市内宿泊施設・観光施設の経営維持・回復を図るため、市内宿泊施設を利用した旅行者に対して、市内観光施設で利用できる2,000円分の商品券及び公立博物館3施設の入場無料券の配布、宿泊費の補助を実施した。									
<ul style="list-style-type: none"> ●宿泊割引利用数：8,622件（補助金額：24,448千円） ●宿泊特典利用数：32,341件（補助金額16,170千円） 併せて、全国版の旅行雑誌で観光素材のPR、民間事業者が自主的に行う取材費・広告宣伝費の助成事業を行い安来市観光協会に委託して実施した。									
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業									

【ECサイト構築事業】

1,320,000円

1,320,000円

0円

0円

0円

コロナ禍の影響により観光関連消費が落ち込む中、市内事業所の販売ツールの多角化を図るとともに、新たな誘客プロモーションとして活用するため、ECサイトの構築を安来市観光協会に委託して実施した。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業



(ECサイト：安来いいものどじょう便)

【空気清浄機購入事業】

3,927,506円

3,920,000円

0円

0円

7,506円

コロナ禍の影響による観光客減少の中、市内観光関連施設に空気清浄機を導入し、より快適で、付加価値の高い空間を観光客へ提供することで誘客に繋ぐとともに、施設職員の安全確保を図った。

(安来節演芸館、湯田山荘、布部ダム白樺ハウス、広瀬紘センター、上の台緑の村、山佐ダム体験交流施設、憩いの家、道の駅あらエッサ、観光交流プラザ等 合計81台)

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	安来節振興費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	04 観光費
当初予算額		44,019,000 円	目的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。	
予算現額		41,019,000 円			
決算額 A		40,769,160 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 3,000,000 円			
	その他	諸収入 43,093 円			
	一般財源	37,726,067 円			
人件費コスト B		0.4人役 2,829,200 円	総事業費 A+B	43,598,360 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【安来節普及宣伝事業】	66,000円	0円	0円	43,093円	22,907円
-------------	---------	----	----	---------	---------

貸出し用安来節グッズを追加購入し、安来節のPRを行った。

【安来節教室開催事業】	1,336,500円	0円	300,000円	0円	1,036,500円
-------------	------------	----	----------	----	------------

市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等への講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。

●安来節教室開催状況

	施設数	開催回数
交流センター	12	571
小学校・中学校	11	72
幼稚園・保育所	1	2

【安来節演芸館指定管理委託料】	36,666,660円	0円	0円	0円	36,666,660円
-----------------	-------------	----	----	----	-------------

指定管理者のシダックス大新東ヒューマンサービス（株）に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。

【安来節普及宣伝委託事業】	1,200,000円	0円	1,200,000円	0円	0円
---------------	------------	----	------------	----	----

安来節家元四代目 渡部お糸に年間を通じて安来節の講演、上演等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。

【安来節保存会補助事業】	1,500,000円	0円	1,500,000円	0円	0円
--------------	------------	----	------------	----	----

安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業に対し補助を行った。安来節全国優勝大会はコロナ禍により中止になったが、ビデオ審査会の実施を行った。またホームページをリニューアルし、協会員へのお知らせや対外的な普及宣伝の充実、強化を図った。



「安来節保存会ホームページ」

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中 事 業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業	30	誘客推進事業費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	04 観光費
当 初 予 算 額		1,000,000 円	目的	安来市観光プランの実施や、魅力ある集客コンテンツ造成、月山富田城誘客推進事業を実施し、安来市への誘客推進を図る。	
予 算 現 額		1,000,000 円			
決 算 額 A		1,000,000 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	0 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	1,000,000 円			
人件費コスト B		0.1人役 707,300 円	総事業費 A+B	1,707,300 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【誘客推進事業】	1,000,000円	0円	0円	0円	1,000,000円

安来市への誘客促進を図るため、観光協会と連携・協力し月山富田城誘客推進事業（観光案内業務、ボランティアガイド養成講座）を実施した。月山富田城にのぼり旗を作成し、順路への誘導や城郭の見える化を図った。

● 広瀬観光案内所 対応人数（開所日：土、日、祝）
 令和2年度：1,171人
 令和3年度：1,165人



「月山のぼり旗設置」

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中 事 業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業	35	どじょう振興費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 特産品振興費
当 初 予 算 額		13,279,000 円		目的	ドジョウの生産・出荷・販売体制の確立により、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の産地づくりを推進する。
予 算 現 額		13,279,000 円			
決 算 額 A		12,560,492 円			
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円		
	地 方 債	過疎	7,200,000 円		
	そ の 他		0 円		
	一 般 財 源		5,360,492 円		
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B	13,975,092 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【どじょう振興事業補助金】	7,380,172円	0円	7,200,000円	0円	180,172円
ブランドとしての「やすぎどじょう」の生産拡大には、ドジョウ養殖新規参入者の獲得及び養殖池拡大が必要で、また良質なドジョウ生産は積極的な給餌管理が必要なために多くの経費を必要とする。こうしたドジョウ養殖経営を支援するために助成事業を展開し、将来にわたって良質なドジョウの安定出荷体制を整備した。（対象事業費の1/2以内、上限200,000円以内（個人補助金））					
【その他振興事業】	5,180,320円	0円	0円	0円	5,180,320円

●養殖事業の取組み状況

年度	生産者戸数(戸)	養殖池総面積(m ²)	放養稚魚数(万尾)	生産数量(kg)	販売数量(kg)
H23	35	54,000	334	4,563	3,388
H24	39	55,415	287	4,167	3,521
H25	39	49,467	280	3,747	3,903
H26	38	53,122	310	3,362	2,820
H27	38	53,683	350	3,983	3,912
H28	36	56,174	315	4,159	4,259
H29	38	57,522	213	4,062	3,701
H30	37	54,260	326	3,911	3,875
R元	38	54,260	307	3,685	3,443
R2	34	52,297	165	2,413	2,026
R3	33	52,297	197	3,142	3,018

●養殖技術改善

ドジョウ研究所主要施設を効率的に活用することによって、優良稚魚を確実に生産し、また幼魚の年間確保を行い、一定基準まで到達したドジョウ養殖技術を更に高度なものとして定着させた。

●生産組織強化

ドジョウ生産者及び生産組織の経営改善によりドジョウの安定生産体制を整備した。



やすぎどじょう



稚魚生産作業

				決算事項別明細書		P95												
大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署		観光振興課													
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	40	県立自然公園管理費		款	07	商工費												
事業開始年度		令和3年度		項	01	商工費												
事業進捗度		—		目	06	観光施設管理費												
当初予算額		1,680,000 円		目的	清水月山県立自然公園内にあるさぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護および公園利用の増進を図る。													
予算現額		1,680,000 円																
決算額 A		1,551,798 円																
財源内訳	国・県支出金	0 円																
	地方債	0 円																
	その他	0 円																
	一般財源	1,551,798 円																
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B	2,259,098 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【県立自然公園管理事業】</td> <td>1,551,798円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,551,798円</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【県立自然公園管理事業】	1,551,798円	0円	0円	0円	1,551,798円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【県立自然公園管理事業】	1,551,798円	0円	0円	0円	1,551,798円													
<ul style="list-style-type: none"> ● 月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に多くの観光客が訪れるため、利用者の多い時期に向けた桜樹の管理および花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し、公園の美観及びイメージアップを図った。 ● 新型コロナウイルス感染症対策のため、清水公園内の公衆トイレ（3カ所）にハンドソープを設置した。 ● 樹木保護のため、自然公園内の桜樹の病害防除作業を実施した。 清水月山県立自然公園（清水地区 170ha・鷺の湯地区 20ha・月山地区 170ha） 																		
																		
<p style="text-align: center;">月山公園桜テングス病防除作業の様子</p>																		

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	温泉施設管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		27,959,000 円		目的	温泉の存在は観光客にとって、大きな魅力となっており、その活用は観光客誘致の要であるため、温泉施設の整備により観光地としての価値を高める。
予算現額		28,747,000 円			
決算額 A		27,899,672 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債	過疎	5,800,000 円		
	その他	使用料外	6,703,182 円		
	一般財源		15,396,490 円		
人件費コスト B		0.8人役	5,658,400 円	総事業費 A+B	33,558,072 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【温泉施設管理事業】	27,899,672円	0円	5,800,000円	6,703,182円	15,396,490円
------------	-------------	----	------------	------------	-------------

観光ルートの拠点となる市内の3つの温泉（さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉）の泉源と温泉施設の維持管理等を行い、温泉の安定供給に取り組んだ。

- 泉源及びポンプ管理 5,970,140円
 （さぎの湯温泉）泉源用深井戸水中ポンプ取替工事ほか
 （広瀬温泉）泉源用深井戸修繕工事ほか
- 温泉施設管理 11,987,571円
 （湯田山荘）空調設備改修工事ほか
 （憩いの家）改修工事ほか（令和3年7月リニューアルオープン）
- その他一般管理 9,941,961円
 光熱水費ほか

※一般財源に入湯税（1,612,200円）含む。



広瀬温泉月山の湯憩いの家



広瀬温泉泉源深井戸

					決算事項別明細書		P95												
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課													
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	50	上の台緑の村管理費			款	07	商工費												
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費												
事業進捗度		-			目	06	観光施設管理費												
当初予算額		12,883,000 円		目的	人的交流促進並びに観光客誘致によって観光振興、地域活性化を図る。														
予算現額		12,883,000 円																	
決算額 A		12,864,905 円																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
	一般財源		12,864,905 円																
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B		14,279,505 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【上の台緑の村管理事業】</td> <td>12,864,905円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,864,905円</td> </tr> </tbody> </table> <p>株式会社フォレストに指定管理委託し、施設および景観の維持管理及び誘客による観光振興、地域活性化を図った。また、漏電火災警報器や避難誘導灯、水道の空気弁の修繕等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理委託料 11,000,000円 ●施設管理費（コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）ほか） 1,864,905円 								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【上の台緑の村管理事業】	12,864,905円	0円	0円	0円	12,864,905円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【上の台緑の村管理事業】	12,864,905円	0円	0円	0円	12,864,905円														

					決算事項別明細書		P95												
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課													
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	55	野だたらと椿の里管理費			款	07	商工費												
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費												
事業進捗度		-			目	06	観光施設管理費												
当初予算額		1,132,000 円		目的	白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。														
予算現額		1,132,000 円																	
決算額 A		1,130,008 円																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
	一般財源		1,130,008 円																
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B		1,837,308 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【野だたらと椿の里管理事業】</td> <td>1,130,008円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,130,008円</td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄の道文化圏リーディングプロジェクトにより整備した白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「白椿ハウス」の管理運営と合わせて観光案内所として来訪者への案内や情報提供を行った。 ● 「ふれあいの森」と「白椿公園」の維持管理を行った。 								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【野だたらと椿の里管理事業】	1,130,008円	0円	0円	0円	1,130,008円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【野だたらと椿の里管理事業】	1,130,008円	0円	0円	0円	1,130,008円														
 <p style="text-align: center;">白椿ハウス</p>																			
 <p style="text-align: center;">白椿大橋</p>																			

					決算事項別明細書		P95
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	60	山佐ダム体験交流施設管理費			款	07	商工費
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	06	観光施設管理費
当初予算額		1,340,000 円		目的	体験交流型レクリエーション施設として利用促進を図る。		
予算現額		1,340,000 円					
決算額 A		1,339,186 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,339,186 円				
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B		2,046,486 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【山佐ダム体験交流施設管理事業】		1,339,186円	0円	0円	0円	1,339,186円	
<p>指定管理者である山佐ダム体験交流施設管理組合に管理運営を委託し、山佐ダムの水を生活用水・工業用水として利用している流域住民との交流を深め、ダムの持つ重要な役割を理解してもらうとともに、ダムの自然美をPRし、体験交流施設等の利用の促進を図った。</p>							
 <p>コテージやまびこ</p>							
 <p>体験交流施設</p>							

					決算事項別明細書		P95
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	65	絣センター運営費			款	07	商工費
事業開始年度		令和3年度			項	01	商工費
事業進捗度		—			目	06	観光施設管理費
当初予算額		11,175,000 円		目的	地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。		
予算現額		10,955,000 円					
決算額 A		10,478,346 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入外	4,745,180 円				
	一般財源		5,733,166 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B		13,307,546 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【絣センター運営事業】		10,478,346円	0円	0円	4,745,180円	5,733,166円	
観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理運営を行った。							
<ul style="list-style-type: none"> ● 市の特産品及び伝統工芸品の展示販売 ● 観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の製作説明、藍染の体験指導等 ● 広瀬絣製作技術の保存と伝習を目的に、県指定無形文化財技術保持者の製作過程ならびに技法の記録映像を撮影、DVDを作成する経費の一部を助成 							
							
広瀬絣伝習所 伝習生製作風景							
							
広瀬絣製作技法記録DVD							

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	観光交流プラザ管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		24,418,000 円	目的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。	
予算現額		24,406,000 円			
決算額 A		24,323,143 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料外 2,654,200 円			
	一般財源	21,668,943 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,414,600 円	総事業費 A+B	25,737,743 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【観光交流プラザ管理費】	24,323,143円	0円	0円	2,654,200円	21,668,943円
--------------	-------------	----	----	------------	-------------

観光交流プラザ アラエッサ♪YASUGI及び安来駅前自転車駐車場の指定管理委託を安来市観光協会へ行い、施設の維持管理等を行うとともに、旅行者と市民の双方へのサービス向上を図った。また、観光案内所において、イエローバスの定期券等の発行、JR利用の観光客等へ観光案内・情報提供を行った。

- 指定管理委託料 17,076,000円
- 観光案内窓口運営業務委託料 5,699,638円
- その他施設維持修繕費ほか 1,547,505円



観光交流プラザ内観光案内所付近



観光交流プラザ（特産品販売）



安来駅前自転車駐車場



賑わい創出事業（青空市）

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中 事 業	30	観光の振興	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	75	道の駅あらエッサ管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当 初 予 算 額		32,522,000 円	目 的	地域振興及び観光振興を図る。	
予 算 現 額		32,069,000 円			
決 算 額 A		30,670,433 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	0 円			
	そ の 他	使用料外 15,990,477 円			
	一 般 財 源	14,679,956 円			
人件費コスト B	0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B	33,499,633 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道の駅あらエッサ管理費】	30,670,433円	0円	0円	15,990,477円	14,679,956円

島根県及び安来市の東の玄関口である道の駅「あらエッサ」の施設管理を行った。

- 道の駅全体の維持管理
- 来場者に対し、情報コーナーを利用した道路及び観光情報の提供
- 集客促進のため各施設出展者と協力し各種イベントを開催するとともに、各種宣伝媒体を活用し利用促進を図った。

会計年度任用職員報酬（駅長・事務補助員）	10,332,896円
共済費	1,661,414円
委託料（保守点検・清掃・イベント企画）	5,246,661円
その他施設維持修繕費ほか（光熱水費ほか）	13,429,462円



開駅10周年記念植樹（令和3年4月）



開駅10周年記念感謝祭（令和3年4月）



新米とまいもん祭り（令和3年10月）



新春福袋販売（令和4年1月）

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	80	観光施設整備費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		10,079,000 円	目的	観光施設の整備	
予算現額		18,372,000 円			
決算額 A		9,300,500 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金 8,000,000 円			
	一般財源	1,300,500 円			
人件費コスト B		0.5人役 3,536,500 円	総事業費 A+B	12,837,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光施設整備事業】	9,300,500円	0円	0円	8,000,000円	1,300,500円

市内観光施設の改修等整備に係る費用を一括管理し、効率的に施設管理を行った。

●工事請負費

- ・観光交流プラザロータリー舗装工事 6,528,500円
- ・上の台緑の村子ども広場トイレ改修工事 1,265,000円
- ・空調設備、コインパーキング表示機改修工事（観光交流プラザ） 1,507,000円



観光交流プラザロータリー舗装工事前



観光交流プラザロータリー舗装工事後



上の台緑の村 子ども広場トイレ改修工事前



上の台緑の村 子ども広場トイレ改修工事後

※翌年度繰越額 工事請負費 8,600,000円

●観光施設感染防止対策事業（観光交流プラザ、憩いの家）

【繰越明許】

決算事項別明細書

P95

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	80	観光施設整備費		款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		0円	目的	観光施設の整備	
予算現額		4,400,000円			
決算額 A		2,695,000円			
財源内訳	国・県支出金	国10/10		2,695,000円	
	地方債			0円	
	その他			0円	
	一般財源			0円	
人件費コスト B		0.0人役	0円	総事業費 A+B	2,695,000円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光施設整備事業】	2,695,000円	2,695,000円	0円	0円	0円

市内観光関連施設で手洗い使用時の器具を介した接触を避け感染対策を図るため、手洗いの自動水栓化を行った。

●工事請負費

市内観光施設自動水栓化工事 2,695,000円

(安来節演芸館、湯田山荘、布部ダム白樺ハウス、道の駅広瀬富田城、上の台緑の村、山佐ダム体験交流施設、清水公園トイレ)



安来節演芸館 トイレ手洗い工事前



安来節演芸館 トイレ手洗い工事後



上の台緑の村 研修センタートイレ手洗い工事前



上の台緑の村 研修センタートイレ手洗い工事後

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

				決算事項別明細書		P95
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		地域振興課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	バス事業費			款	07 商工費
事業開始年度		令和3年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	07 バス事業費
当初予算額		289,903,000 円		目的	地域住民の日常生活を支える交通手段の確保を図る。利便性の高い公共交通を提供し、地域内外の移動の円滑化を図り、交流と地域の活性化を促進する。	
予算現額		311,519,000 円				
決算額 A		302,822,220 円				
財源内訳	国・県支出金		43,870,000 円			
	地方債		10,400,000 円			
	その他		39,284,098 円			
	一般財源		209,268,122 円			
人件費コスト B		1.9人役	13,438,700 円	総事業費 A+B		316,260,920 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

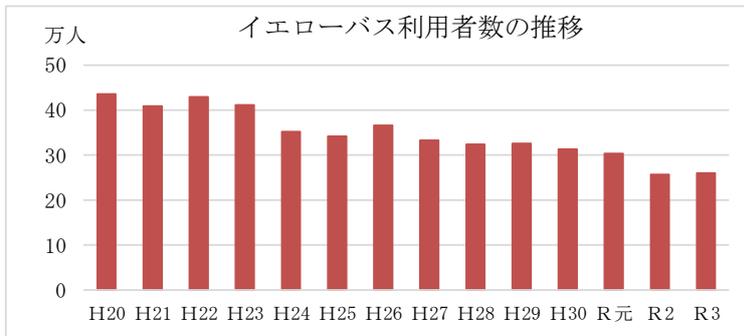
【広域生活バス運行事業】 257,069,713円 16,050,000円 0円 39,284,098円 201,735,615円

人口減少やコロナウイルスによる生活様式の変化に伴い、利用者数は落ち込んだままとなった。

JRの減便に対応するためのダイヤ改正を10月と3月に実施し、電車との連結を図った。

米子市が主催する「わいわいパス」に加入し、共通電子チケットの運用を開始した。

●イエローバス利用者数 259,724名



「わいわいパス」チラシ

【車両更新事業】 10,450,000円 0円 10,400,000円 0円 50,000円

車両1台（29人乗り）の更新を行った。



更新車両

【路線バス運行補助事業】 3,038,025円 0円 0円 0円 3,038,025円

比田地区を運行する奥出雲交通及び伯太町須山地区を運行する南部町営バスへの運行補助を行った。

安来市内利用者数

●奥出雲交通 773名 ●南部町営バス 4名

【生活交通ネットワーク再編事業】

4,437,642円 0円 0円 0円 4,437,642円

安来市地域公共交通計画を策定し、安来市における公共交通の基本方針を定めた。
うなみの里創生プロジェクトに対し負担金を支払い、地域内輸送を行った。

- 宇波地区自治会輸送 30名



安来市地域公共交通計画

【新型コロナワクチン接種者輸送事業】

22,454,460円 22,450,000円 0円 0円 4,460円

新型コロナウイルスワクチンの接種を推進するため、接種会場までの移動が困難な高齢者を対象にタクシーの借上げを行い、無償で輸送する事業を行った。ワクチン接種の推進はもちろん、コロナ禍で厳しい業況にあるタクシー事業者への支援にもつながった。

- コロナワクチン接種者輸送数 2,207名



ワクチン送迎記事



ワクチンチケット、連絡表

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【貸切バス事業者等支援事業】

5,372,380円 5,370,000円 0円 0円 2,380円

新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している移動需要を喚起し、地域経済の回復を図るため、貸切バス利用運賃の補助事業を行った。

- 貸切バス補助実績 169件



貸切バスチラシ

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業